

駅の無人化に反対

安全・治安に問題が…

株式上場に向け、多くの駅が無人化されようとしています。駅の無人化によって何が変わっていくのでしょうか？

JR九州では現在約560駅ある駅の中で、約半数が無人駅であり、3月のダイヤ改正で約50駅が新たに無人化され、今後さらに、多くの無人駅が予定されていると言われています。駅に人がいることによって、JRを利用しない地元の方々でも、そこに集まり地域を元気にする活動の拠点の駅もあります。

現在の無人駅の状態を見てみると駅舎もなく、そこにホームがあるだけの駅もあります。今後、無人駅が増えることにより地域住民の皆さんからも、治安の悪化が懸念されています。また異常時に対応する駅員がいなくなる訳ですから、そういった面からも無人駅には多くの問題があると考え**国労は反対**です。

JR九州は、九州を地域から元気にし、地元密着を第一に考えていかなければならないのではないのでしょうか？

交通弱者が切り捨てられるのでは…

JRは様々な方が利用されています、その中でも自動車などの他の交通手段を持たない方や、身体の不自由なお客さまがいらっしやいます。無人駅化によってどう変わっていくのでしょうか？

特に香椎線では、現在16駅中2駅が無人駅ですが、今回14駅が無人駅化されます。JR九州の説明では、無人駅には新たに**駅遠隔ご案内システム ANSWERシステム**を香椎駅に設置し、インターホンで対応するとし、今より対応できる時間が増えサービスが向上すると言われています、本当にそうなのでしょうか？

車イスご利用のお客様は、利用する前日の20時までに予約をしないと、利用できないなどサービスの低下であり、病気の時などすぐに利用したいときに利用できなくなるのではないのでしょうか。

国労は交通弱者切り捨てになる施策には反対です。

ベビーカーを持って跨線橋渡るのは大変なんだけど…



券売機とインターホンだけって何か冷たい感じがするけど…



若いカ

第22号

2015年4月1日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515